

特集

“はじめて”の 在宅緩和ケア 「実践編」

1月号に引き続き、特集テーマは“在宅緩和ケア”。今月は「実践編」です。在宅緩和ケアに欠かせない「実践」のエッセンスを、先達の取り組みに学びます。在宅療養を選択されたがん患者さんに、苦痛なく、最後まで安心して暮らしてもらうために、訪問看護と介護にできることは？

退院前から主体的にかかわる

——病院との“ホントの連携”のために●吉原律子

がんターミナル患者さんのアセスメント

【コラム】「お守り」処方と医師との連携●高橋美保

訪問看護師による

オピオイドローテーション●古井奈美

【解説記事】「事前約束指示書」のつくり方・用い方●川越厚

在宅ターミナルにおける

診療報酬と介護保険の有効活用●小野朱美

看取りの心構えとエンゼルケア●角田直枝

特別記事

遠距離介護という選択●瀬戸口要子

INTERVIEW ケアする人々

鹿島拓也さん(漫画「ヘルプマン」編集者)

編集後記

新年第1号、いかがでしたでしょうか？ 新たなキャッチコピーは「在宅・地域でこままでできる!」。現場でのたくさんの“挑戦”を誌面でご紹介したいと思っています。編集部も挑戦を、と臨んだリニューアル。まず「縦書き」に驚かれたかもしれません。文字が多くなりがち中、“より読みやすく”と試みました。初めは慣れず、違和感をもつ方もいらっしゃるかも。忌憚ないご意見・ご感想をお聞かせください。巻頭新シリーズは、異業種を含めた「ケアする人々」へのインタビュー(マグネットステーションも不定期で継続します)。あの人の話が聞きたい!などのリクエストもお待ちしております。…杉本

「縦組みでは数字や欧文が読みにくいのでは?」「医学や科学は横組みでしょ?」という疑問符が多くあったにもかかわらず、誌面を縦組みとし、リニューアルを図りました。可能な限り読みやすく試行を繰り返すなかで、引用・参考文献はやはり横組みになりました。これまで意識しなかったのですが、日本語だからこそできた縦横の変換です。その日本語による国家試験に挑むインドネシア人の看護師候補生たち、2008年来日した候補生にとって、今年2月の国家試験は看護師資格取得の最後のチャンスです。試験を前にした候補生の今を特別記事として岡田真紀さんに寄せていただきました。…伊藤

訪問看護と介護 第16巻 第1号(通巻175号) 2011年1月15日発行(毎月1回15日発行)

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2011, Printed in Japan

1部定価1,260円(本体1,200円+税5%) 年きめ予約購読料13,200円(冊子体のみ、年間12冊、税込、送料弊社負担)/18,200円(冊子+電子版、税込、送料弊社負担)/13,200円(電子版/個人、税込、送料弊社負担)/15,180円(電子版/共有、税込、送料弊社負担)

発行:株式会社医学書院/代表者:金原優/販売部:03-3817-5659/社内案内:03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室:直通03-3817-5787 FAX 03-5804-0485 担当:杉本・伊藤・早田

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter http://www.twitter.com/houmonkango

医学書院ホームページ http://www.igaku-shoin.co.jp/

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, E-mail info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「1341-7045/11/ ¥250/論文/JCOPY」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。